



2019-2020年度R.I.テーマ  
ロータリーは世界をつなぐ

第2793回 例会  
2019. 8. 22

会長あいさつ



2019-2020年度 須田 悦正 会長

週報 No.2122  
発行 2019年 8月 29日

2019-2020年度  
会長 須田 悦正  
幹事 斎藤 修弘  
副会長 宇多村海児  
副幹事 深澤 圭司  
編集責任者 公共イメージ向上委員会  
委員長 横山 泰史

ゲスト  
佐藤栄学園 栄東高校  
教員 本田 聡 先生  
上尾市体育協会  
上尾市スポーツ少年団  
副本部長 長野哲也様  
後援会事務局 稲垣克峻様

行事予定  
9月5日 卓話(公社)埼玉中央  
青年会議所 2019年度  
理事長 木田高史様  
9月12日 部門セミナー報告  
(米山部門、管理運営、  
奉仕PJ3部門)  
9月19日 卓話(公社)埼玉中央  
青年会議所 2018年度  
UN関係会議  
統括幹事 小松裕介様  
9月26日 部門セミナー報告  
(公共イメージ、会員増強、  
職業奉仕、R財団部門)

皆さまこんにちは。本年度第7回例会に多数の皆さまにお越しいただきまして、誠にありがとうございます。

本日は、栄東高校 本田聡様ようこそいらっしゃいました。後ほどご挨拶と卓話を頂戴したいと存じます。本田先生とは教員時代の同僚です。他の教科も含め大勢の同期がいたのですが、同じ体育科ということもあふ分に仲良くしていただきました。また、私は栄北で、本田先生は栄東に配属になり、たまたま同じ陸上部の顧問ということで、大会ごとにグラウンドで一緒になる機会が多かったのも何かの縁を感じます。あの頃は互いに若く、試合を見ながら二人でサブグラウンドでだらしない話ばかりしてたのがとても懐かしいです。他にも、ここでは言えない話もありますが、私と本田先生の未来を考え、控えます。そんな本田先生が、「サハラマラソン」を走るとは。今でもトレーニングができる身体を維持しているのが素晴らしいと感じます。

さて、7月末から8月初めにかけて、丸広百貨店屋上での納涼例会と早朝ラジオ体操例会・献血活動と3週続けて移動例会でしたので、久しぶりの例会場での例会です。

7月25日(日)は、移動例会として、丸広百貨店にて納涼例会を行いました。マジシャンの一人が元ロータリアンのご子息だったのには驚かされました。当日教えていただいた簡単なマジックを、家庭やいろいろなところで披露すると尊敬を受けます。

8月1日(木)は、早朝例会として、朝6:15より上平公園にてラジオ体操例会で気持ちよく汗を流すことができました。朝早くよりご参加いただきました皆さま、誠にありがとうございました!

8月8日は昼過ぎから、献血活動ありがとうございました。暑い中、幹事は手足の届く範囲で39度越えの体調不良の中がんばっていました。その甲斐あって献血してくれた人数は非常な好評だそうでした。

さて週日、皆さまのお手元に上期年会費等のご請求が届いているかと思ひます。先般の例会にてお話ししましたとおり、友好クラブ関連費(台南東北RC)ということで例年よりも5千円多めのご請求となっておりますので、よろしくお願ひいたします。

ロータリー関連のご報告ですが、8月3~4日にかけて、大木会員の協

Rotary ROTARY CLUB OF AGEO

力のもと、大阪にダナン支援の件で打合せに行っていました。具体的な話ができて、どのようにしたら友好的に、効率よく支援ができるかなどを打合せでき、非常に有意義な時間を過ごすことができました。ダナン支援にご期待ください。

支援の話つながりではありませんが、先日フィリピンのセブ島へ行ってきました。イメージではリゾートで華やかなところかと思ひました。もちろんホテル内は綺麗で華やかでしたが、一歩ホテルの外に出ると言葉が合っているか分かりませんが貧困そのものでした。家はバラック小屋で、新しいという感じはしなく個人的に少し衝撃を受けました。現在の私たちが暮らしている日本の素晴らしさと、支援の大切さを痛感いたしました。その中で、子供たちの目や仕事、遊んでいる姿を見ると、世界共通なんだなと。この子供たちに未来ある世界を残していくことも私たちが使命ではないかなと感じました。本日の会長あいさつは以上とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

幹事報告

斎藤 修弘 幹事

◇地区からの補助金が送金されました。ダナンの大口枠756,000円と、通常枠151,200円です。  
◇今年度、地区の方針で各クラブのパンフレットコンテストがあり、鋭意制作中です。諸先輩方にご意見をいただいて、9月末までに仕上げます。  
◇職業奉仕部門セミナーが開催されます。詳細は芳賀委員長からご案内があります。  
◇ガバナー月信P7に大塚崇行社会奉仕部門委員長の掲載がありますのでご一読いただければと思います。

委員長報告

社会奉仕委員会 長沼 大策 委員長

8月8日の献血では、当番にご協力いただき、暑い中だったにもかかわらず、大勢の方に献血をしていただきました。当日42名の方に受け付けていただき36名の方が献血実施となりました。骨髄バンクドナーも5名の方に登録いただきました。たいへんありがとうございました。

職業奉仕委員会 芳賀 克久 委員長

職業奉仕部門セミナーが9月20日(金)午後5時から開催されます。講演は前橋RC本田博己様による『「職業奉仕」から「奉仕の理念」へ』です。希望者は私宛にご連絡ください。



「地区のあゆみⅢ」について 大木 保司 会員

「地区のあゆみⅢ」をお配りしました。大塚PDGの記録、当クラブの紹介、私に関わった国際奉仕部門の支援の様子などが掲載されていますので、ご一読いただければと思います。



野球部から 直前会長から 樋口 雅之 会員

全国ロータリークラブ野球大会の写真が業者さんから届きました。大きな木の枠に入った写真は4500円になります。希望される方は私宛にご連絡ください。



それと別件ですが友好クラブ・台南東北RCさんから10/19・20に開催される「東北」という名のついたクラブのパーティーに招待されています。ぜひご家族とともにご参加いただきたくお願ひ申し上げます。

米山記念奨学会功労者表彰

大塚 信郎 会員

メジャードナー30回目おめでとうございます!



ポールハリスフェロー授与

樋口 雅之 会員



ゲストあいさつ

上尾市スポーツ少年団 後援会 島村 健 会長

スポーツ少年団後援会会長を務めさせていただいております。バレーボールとソフトボールの大会にはクラブの冠を付けさせていただいており、またクラブから協賛金をいただいております。あらためて皆さまにお礼を申し上げ、また今年度ご協力をお願いいたします。

上尾市スポーツ少年団 長野哲也様 稲垣克峻様



いつも多大なご支援をいただきありがとうございます。スポーツ少年団の会員は1500名、指導者は800名、計2300名で動いています。本年度も引き続きご支援のほどよろしくお願ひいたします。

近況報告

長沼 大策 会員

あらためてこの「近況報告」例会コーナーは、会員が例会に参加する機会として素晴らしいなと思っています。また参加の一環として、スマイル報告にも、皆さまが一週間に感じたことや出来事を記して「参加」いただけるのではないかと思います。

さて近況ですが、あけお花火大会の印刷物の後、AGEバルという賑わい創出イベントの運営を行い、またもう1つ市内周遊のスタンプラリー企画を制作して夏場は休みナシとなっております。さらに次には産業祭の印刷物があって、9月末頃には少し休むといういなあと思ひながら、日々職業奉仕の理念で仕事に打ち込んでいます。引き続きご愛顧のほどお願ひ申し上げます。



例会主題

サハラマラソン230kmを完走して

佐藤栄学園 栄東高校 教員 本田聡様

4月にサハラマラソンを完走して帰国した本田と申します。簡単に自己紹介をいたします。普段はさいたま市にある栄東高校で教諭をしています。走り始めた動機ですが、栄東で体育の教員をしていますが、走るのは苦手で、得意なのはスキーということで、体は短距離型でした。進学校である栄東でクラスの担任になった際、生徒のモチベーションを高めるために、子供に課している勉強時間に比例して、私は1日3~5時間走ることを生徒に約束しました。私が勝手に約束してやっていることですが、生徒の成績も向上していき、大学入試の結果もだす、ということがだんだん噂になってきました。生徒が結果をだすために、私も結果をだそうと思ひ、さまざまな結果に出場しました。そのうち東大クラスの担任になり、生徒が日本最高峰の東大に挑むのなら、自分も日本最高峰のレースに挑もうということで日本山岳耐久レース=ハセツネ70K(標高差4582m)にトライしました。私は13時間でゴールをし、当時は高校3年生の担任でしたが、生徒も頑張ってくれて東大受験でかなりいい結果が出ました。

ある日、顧問をしているテニス部の練習中にアキレス腱を切って6カ月間ギブスをつけました。アキレス腱断裂から回復して、リハビリ中に、SUP(サップ)という競技に出逢い、「大島→江ノ島SUPチャレンジ」という無謀なチャレンジを企画しました。クレイジーな企画にはクレイジーな人が集まってきました。この中にサハラ砂漠を走った方が2人いて、それからサハラを走ることが頭の中に入り込んできました。

それではサハラマラソンの紹介です。昨年夏からいろいろ調べ始めました。エントリーフィーは3,600ユーロ(約50万円)です。距離は230~240kmです。上尾からだ直線距離で佐渡島あたり、あるいは名古屋の手前くらいまでになります。

出発前に苦労したことは、手続きがすべて英語なことと、入金、それから学校の休みをとることです。エントリーは世界52か国、1500名ほどで、そのうち日本人は26名でした。フルタイムで働いているのは私くらいで、あとは経営者さんや、冒険家、プロランナーでした。



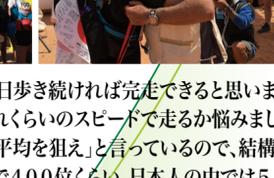
スマイル

島村 健 会員 上尾市スポーツ少年団後援会にご支援お願い致します。芳賀克久 会員 甲子園での花咲徳栄高校・菅原選手のフェアプレー精神に感動しました。

須田会長 / 斎藤修弘幹事 / 宇多村副会長 / 深澤副幹事 / 武重会員 / 岡野会員 / 大塚信郎会員 / 小林邦彦会員 / 齋藤重会員 / 岡岡会員 / 尾花会員 / 大木保司会員 / 大塚崇行会員 / 久保田会員 / 樋口会員 / 樋口会員 / 長沼会員 / 春日会員 / 坂本会員 / 小田切会員

会員数	38
出席数	25
欠席数	13
出席率	65.79%

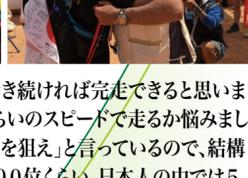
前々回出席数	38
前々回欠席数	0
前々回出席率	100.00%



サハラでの必携の荷物は、ポイズンリムーバー(サソリやガラガラヘビの毒を消す薬)、方位磁石、寝袋、ヘッドライト、サバイバルナイフ、サバイバルシート、7日分の食事です。食事がほとんどの重さを占めます。スタート前は、クラスや学校が盛り上がり過ぎて寄せ書きやお守りを作りました。

さてサハラマラソンはモロッコで行われます。夜10時に着いて、タープのみしか与えられず、自分が寝る場所1人分のスペースしかありませんでした。翌日はメディカルチェック等を行い、さらに翌日、ようやくスタートを迎えます。ここから7日間かけて走ります。1日の走行距離は平均約30キロほどです。4日目は80キロ、5日目はフルマラソンほど、6日目は110キロと、毎日ゴールがあります。景色は本当に素晴らしい、雄大で、ときどき道に迷う方もいます。普段見られないような景色は素晴らしい、360度見渡す限り地平線まで、星空などは自分の目線より下にも見えます。朝日も素晴らしいです。

ゴールして、「本当に良かったな」とすぐ思いました。ものすごく感動が詰まっている大会でした。完走できるかできないかで言うと、さほど難しいレースではありません。コースを毎日歩き続ければ完走できると思ひます。自分としてはどれくらいのスピードで走るか悩みましたが、生徒に「常に平均を狙え」と言っているので、結構速く走り、トータルで400位くらい、日本人の中では5位でした。自分の中では頑張れたかなと思ひています。今回、あるトライアスロンの選手から「Pain is temporary. Training is forever. =痛み・苦しみは一時のものだが、成し遂げたことは一生ものだよ」という言葉をいただき、いろいろところで書いて自分を鼓舞しました。人生とは努力の連続だと思ひます。努力が続いていけば、それを見ている周りも感化されてモチベーションが上がっていくのかなと思ひます。この言葉を胸に、これからは生徒たちを育て、私もいろいろなことに挑戦していきたいと思ひます。本日はご清聴いただきありがとうございます。



例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303  
例会場 東武バケットホール4F(ポリアス) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

